

EGS-M3・G3 エンジンスターターの動作確認方法

ステップ 1 本機の動作確認の前に、必ず車を下記の状態にしてください。

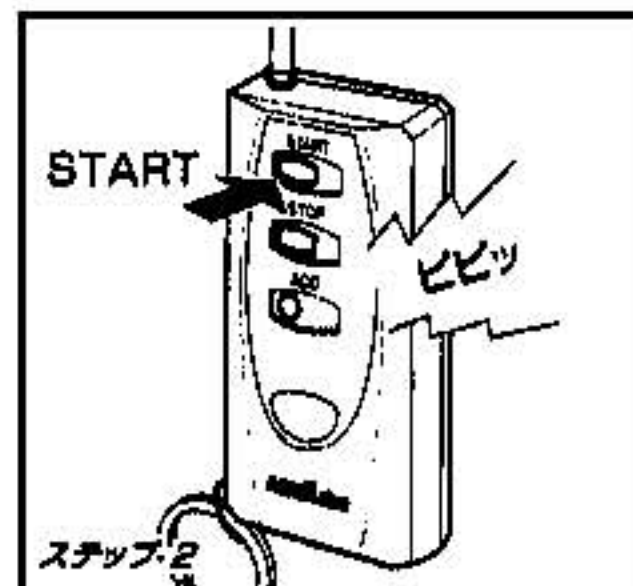


警告

周囲の安全を確認の上、パーキングブレーキをしっかりとかけて下さい。シフトレバーは、必ずPレンジにしてください。重大な事故につながる恐れがあります。

ステップ 2 リモコンのSTARTスイッチを押します。

リモコンのロッドアンテナを最後まで引き出して、STARTスイッチを音「ビビッ」が鳴るまで押し続けます。



ステップ 3 エンジンが始動します。

エンジンスターター本体が信号を受信すると、数秒後にスターターが回りエンジンが始動します。エンジン始動後は、エンジンスターター本体から警告音「ブッ」が数秒間隔で鳴り続けます。一度で始動しない場合は、その後2回のリトライ(再始動)動作を行います。

メモ

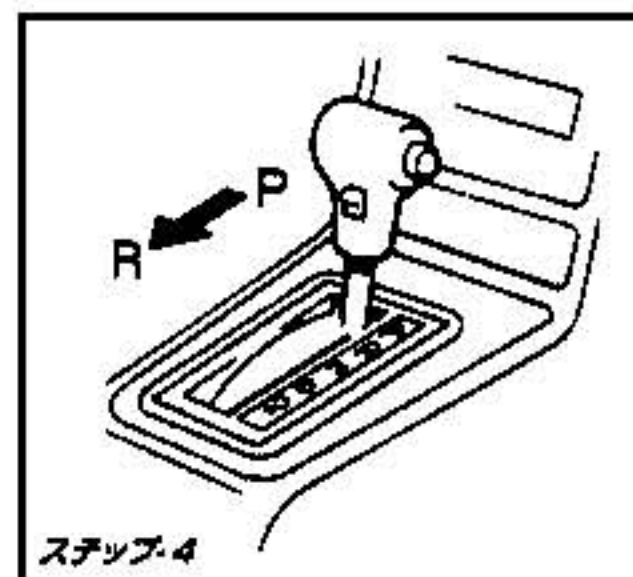
一部のデジタルメーター搭載車ではリモコン始動後少し遅れてメーターパネルが点灯することがあります。

ステップ 4 シフトセンサーの確認をします。

リモコンでエンジンが始動した後、キーを差さずにフットブレーキをしっかりと踏みながら、シフトレバーをゆっくりとPレンジからRレンジへと動かします。この時、エンジンが止まることを確認します。

メモ

車種によっては、キーを差さないとシフトレバーが動かせないものもあります。その場合は、キーをACCの位置まで回して確認して下さい。



以上でエンジンスターターの動作確認は終了です。

正常に動作しない場合は、下表を参考に対処して下さい。

エラー発生時のQ&A

Q (症状)	A (対処方法)
●エンジンは始動しているのに数秒で停止してしまい、自動的に再始動(リトライ)が行われてしまうのですが…?	▶ エンジンの自動始動検出が、うまく行われていないと考えられます。詳しくは、「L端子検出方式への変更」を参照して下さい。
●エンジンは始動していないのにメーターパネルが点灯したままになってしまうのですが…?	
●寒冷時に始動がうまく行われないのですが…?	▶ 一部のディーゼル車等でグロー(予熱)時間が足りないことが考えられます。詳しくは、「始動パターンの切替」(グロー設定・解除)を参照して下さい。
●スターターモーターの駆動時間が短いため、1回目のスターター駆動でエンジンがかからず、リトライしてしまうのですが…?	▶ スターターモーターの駆動時間を学習させることが出来ます。詳しくは、「キー始動学習機能の設定」を参照して下さい。
●リモコン操作による始動後にABS警告灯が消灯しないのですが…?	▶ キー始動学習を行うことで警告灯が消灯するようになります。詳しくは、「キー始動学習機能の設定」を参照して下さい。
●リモコン操作によるエンジン始動後、シフトレバーをPレンジからRレンジへと動かしてもエンジンが停止しないのですが…?	▶ オートマチックシフトの検出がうまく行われていないと考えられます。詳しくは、「フットブレーキ検出方式への変更」を参照して下さい。